

< 競技注意事項 >

1. 規則について

本大会は 2017 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技場使用上の注意

- ①当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- ②更衣室は 9 号館地下 1 階の更衣室、または指定された更衣場所を使用すること。また、荷物、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者側が責任を負うことはない。
- ③競技場は全天候舗装である（競技規則第 143 条の競技用靴に関する条項を参照）。
- ④練習場所はバックストレートを使用すること。ただし、周回競技が行われている場合は使用してはならない。
- ⑤フィールド競技の練習は、各審判員の指示に従い競技開始前に行う。
- ⑥リレー競技で使用するマークは各自で用意する。使用したマークは、使用后各チームで必ず取り除くこと。

3. ナンバーカードについて

- ①ナンバーカードは各選手が用意した物を使用する。
- ②本部にて、白紙のナンバーカードを販売しているので、購入してもよい。料金は 200 円。
- ③跳躍種目競技者は胸、または背だけでもよい。
- ④トラック種目出場者は、主催者が用意する写真判定用腰ナンバーカードをパンツの左下やや後方に付ける。
なお、リレー競技においてはアンカーのみ腰ナンバーカードを使用する。

4. 競技者の召集について

召集方法は以下の通りとする。

トラック	一次召集は競技開始の 40 分前から 20 分前までに、本部テントに提示してあるスタートリストの各自の氏名を丸で囲む。このとき、腰ナンバーカードを受け取る。棄権する場合は、氏名に横線を引く。 二次召集は競技開始 10 分前にスタート地点付近で行う。 次ラウンドに出場する際も同様。
フィールド	競技開始 30 分前に現地で行う。
リレー	オーダー変更の有無にかかわらず、その都度オーダー用紙（本部に用意）に記入し、競技開始の 1 時間前までに本部に提出。一次・二次召集方法についてはトラックと同様。
トラック 二次・三次 レース	二次、三次レースが予定されているトラックレースに出場する者は、一次・二次レースの結果が確定し、場内アナウンスで結果が読み上げられてから競技開始時刻の 1 時間前までに本部で受付を行う。 前ラウンドに出場せず、二次、三次レースに出場する際は、前日までに申し出ること。 料金について、一次、二次、三次レースに問わず、一回目の出場は初回エントリー料で出場することができる。二回目以降は、受付時に追加でエントリー料を支払う。 編成については、一次レースに出場した者を優先とする。 一次・二次・三次レースの召集方法についてはトラックと同様。
混成競技	トラック種目の第 1 種目に関しては上記と同じ方法を取るが、それ以降は競技開始 10 分前に現地にて行う。フィールド種目については競技開始の 10 分前に現地で、混成競技者係が行う。

5. 当日エントリーについて

- ①当日エントリーは、各種目招集完了時刻の2時間前まで本部にて受け付ける。
- ②エントリー代は本部にある料金表を参考のこと。
- ③その他、要望がある場合は、大会本部に問い合わせのこと。

6. その他

- ①跳躍種目のバーの上げ方は、当日決定する。
- ②競技運営上、多少の競技日程変更がある場合もあるので、その場合はアナウンスで連絡する。
- ③競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、その競技者あるいはチームの代表者により結果が掲示されてから30分以内（次ラウンドがある場合は15分以内）に、本部に申し出ること。
- ④競技中の事故等による傷害の場合、本学トレーナーが応急処置を行うが、その後の事象について主催者は一切の責任を負わないものとする。ただし、2016年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- ⑤大会の様態を本競技部HPに掲載するために、競技中の写真を撮影・使用する。撮影された写真の肖像権は全て本競技部データベースチームに帰属するが、撮影もしくはHPへの掲載を望まない者は、その旨を大会本部へと伝えること。
- ⑥トラック競技の記録は写真判定装置を使用し、すべて電気計時とする。
- ⑦その他、不明な点は大会本部に問い合わせること。